



# ライブラリー

## 2016. 2

《平成28年2月18日発行》

福崎町立図書館 としょかんだより No.64

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790  
http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/library/

## 特集 真田幸村



1月から大河ドラマ「真田丸」が始まりました。昔から根強い人気を持つ真田幸村（信繁）の活躍が、人気脚本家三谷幸喜氏によって、どう描かれるか楽しみです。今回は、ドラマがより一層楽しめる本をご紹介します。



『真田一族巡礼の旅ガイド』  
(かみゆ歴史編集部 編  
ベストセラーズ 288.3サ)

真田氏のルーツから子孫まで約300年を父昌幸・兄信之・弟幸村が架空の対談形式で語ります。上田城・九度山など真田氏にまつわる土地やおすすめの書籍の紹介など、真田氏入門にぴったりです。



『図説 真田一族』  
(丸島和洋 著 戎光祥出版  
288.3マ)

幸村を含む真田氏5人の活躍を、大河ドラマ「真田丸」の時代考証が解説。書状や鎧など当時の貴重な史料を用いた解説は、ドラマと合わせて読むとより一層理解が深まります。



『真田三代 上・下』  
(火坂雅志 著 NHK出版 Fヒサ)

「真田氏の祖」こと幸隆、「名将」昌幸、そして幸村。真田氏繁栄のきっかけである「砥石城の攻略」から最後の戦い「大坂の陣」まで真田氏三代の活躍を、大河ドラマ『天地人』の原作者が手がけた作品です。



『決戦！大坂城』  
(葉室麟 他 著 講談社  
913.68ケツ)

戦国時代最後の合戦「大坂の陣」。幸村が「<sup>ひのちといち</sup>日本一のつわもの兵」と呼ばれる活躍をし、命を落とした合戦でもありました。徳川軍・豊臣軍それぞれの人物を、7名の歴史小説作家が描いたアンソロジー。

図書館カレンダー ※ は休館日です。

### 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 えほんのじかん 11:00~ ストーリー テリング講座③	3 資料整理日	4	5
6	7	8	9 サキちゃん 読書の日	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19 おはなし会 11:00~
20	21	22	23	24	25	26 フクちゃん読書の 日イベント 子ども映画会 14:00~
27	28	29	30	31		

### 4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 おたのしみ会 14:00~
3	4	5	6 えほんの じかん 11:00~	7 今月は 開館します	8	9 おはなし会 11:00~
10	11	12	13	14	15	16
← 蔵書点検 →						
17	18	19	20	21	22	23 子ども映画会 14:00~
24	25	26	27	28	29	30

# フクちゃん読書の日イベント

日時 3月26日(土) 10:00~

会場 メディアルーム

※15名程度(申込制)

- ・図書館クイズ
- ・図書館探検
- ・本を守る 一本の装備体験
- ・おはなし会

※参加希望の方は図書館までお問い合わせください。

図書館にくわしく  
なっちゃおう!



# 図書館おすすめの一冊

昨年12月に刊行した『ズッコケ熟年三人組』で、37年続いたズッコケシリーズが完結しました。子どもの頃愛読していた方もいらっしゃるのでは?

最終巻で彼らは50才となり、故郷は土砂災害の被害に遭います。家庭の問題など小学生時代と違ってシリアスな設定もありますが、3人の熱い友情は変わらぬままです。

『ズッコケ熟年三人組』

(那須正幹 著 ポプラ社 Fナス)



## こどものほん

えほん/1・2年生 3・4年生~ 5・6年生~



## 「ふたり」のほん

いつもいっしょで、いきもびったり。  
なかよしさんのほんだよ。



『ぐりとぐら』  
(なかがわりえこ 中川李枝子 さく)

ぐりとぐらがもりをあるいていたら、  
おおきなたまごをみつけたよ。さて、  
どうやってたべるのかな?



『ふたりはともだち』  
(アーノルド・ローベル 作)

がまくんには、かえるくんという  
親友がいます。ふたりは泳いだり、  
おでかけしたり、毎日楽しそう。



『恐竜の谷の大冒険』  
(メアリー・ポー・オズボーン 著)

大きなツリーハウスを見つけた、  
ジャックとアニー。中で本を読ん  
でいたら、外に恐竜があらわれて  
びっくり!



『都会のトム&ソーヤ』  
(はやみねかおる 著)

平凡な中学生・内人はミステリアス  
な同級生、創也が夜の街を散歩して  
いるのを見かける。翌日、創也に  
不思議なゲームを持ちかけられ...

## 追悼・水木しげるさん



2015年11月に漫画家・水木しげるさんが亡くなりました。『ゲゲゲの鬼太郎』や、ドラマ『ゲゲゲの女房』でご存知の方も多いと思います。水木さんは1922年に生まれ、絵が好きな少年に育ちました。

戦争で左腕を失うという壮絶な経験をされましたが、終戦後は飯塚布枝さんと結婚。布枝さんは水木さんとの結婚生活をエッセイ『ゲゲゲの女房』に記しています。極貧の中で『悪魔くん』などの作品を執筆し、やがて『ゲゲゲの鬼太郎』がアニメ化されると妖怪ブームを巻き起こしました。

妖怪の本、健康の本、エッセイなど図書館には水木さんの著作が数多くあります。興味を持った方は、一度お手にとってみてください。

『ほんまにオレはアホやろか』

(水木しげる 著 ポプラ社 726.1 ミズ)



## としょかんよりおしらせ

### 蔵書点検のおしらせ

4月12日(火)~4月20日(水)まで、蔵書点検のため休館します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

3月29日(火)から4月10日(日)は  
4週間20冊 借りられます。

### 修復は図書館で!

借りている本を破損した場合は、そのままの状態でも返却時にカウンターでお伝えください。返却後に職員が修理します。

本が劣化する原因になりますので、セロテープなどは貼らないでください。ご理解、ご協力をお願いします。